



45日ぶりに学校に活気が戻ってきました

【全校集会での校長の話より】

皆さん、おはようございます。

大きな事故や怪我の報告もなく、こうして皆さんの元気な笑顔と再会できたことを、何より嬉しく思います。夏休み期間中、県大会、関東大会、全国大会への出場や、防災リーダー研修、こども芸術の祭典のプロジェクト委員、戦没者追悼式への参加など赤塚中学校の代表として活躍してくれた生徒の皆さん本当にありがとうございました。また、部活動や勉強、ボランティアや家族との時間など、この夏休みにしかできない経験を通して、皆さん一人一人が一回りたくましくなったように感じます。

夏休みを終えて、学校生活がスタートするにあたり2つお話しします。

1. 「日常の生活リズム」を整えること

夏休み中は、どうしても自分で時間を管理する場面が多く、生活習慣が少し乱れてしまった人もいるかもしれません。急に100%の力で走ろうとすると、心も体も疲れてしまいます。まずは、しっかり食べて、しっかり寝る。自分のペースを少しずつ学校生活に戻していきましょう。

2. 「感謝」と「一生懸命」を大切にすること

あと1ヶ月ほどで前期が終了します。1年生は中学校生活に慣れて自分の強みを見つける時期、2年生は学校の中心として力を発揮していく時期、そして3年生は進路を見据えて自分の目標に真っ直ぐ向かう大切な時期です。そんな大切な時期だからこそ一人で悩みを抱えずに担任や学年の先生方や周りの大人に相談してください。朝、教室をまわると、全クラスの黒板に担任の先生からのメッセージが書かれていました。皆さんのことを真剣に考えサポートしてくれる先生方ばかりです。皆さんの活動をサポートしてくれる先生方をはじめ、友達や家族などへの感謝の気持ちを忘れずに、何事にも一生懸命に取り組んでほしいと思います。

10月には合唱コンクール、11月には体育祭と大きな行事も控えています。これからも「一生懸命」で、活気あふれる赤塚中学校を作っていきましょう。

よろしくお願いします。

【保護者・地域の皆様】

大きな事故やけがもなく、生徒たちは45日間の長い夏休みを有意義に過ごすことができました。温かいご支援や見守り等、本当にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。